

川崎市立御幸中学校

2024 年度 (令和 6 年度)

学校経営計画

学校教育目標

- ・教育関係法令
- ・中学校学習指導要領

- ・かわさき教育プラン
- ・夢教育 21

生徒が創造する学校 生徒が創り上げた学校教育目標

心を磨き、地域・社会に貢献できる人へ

自律心・向上心
認め合う心・思いやる心・協力する心・感謝する心

学校経営方針

めざす学校像

- ・生徒が主体的に創造する学校
- ・わかる喜びとふれあう楽しさを実感できる学校
- ・保護者・地域から信頼される学校

めざす生徒像

- ・主体的に考え行動する生徒 (自律・向上)
- ・個性を尊重し支えあう生徒 (認め合い・思いやり・協力)
- ・感謝の心を忘れずに行動できる生徒 (感謝)

めざす教師像

- ・生徒に寄り添い受容できる教職員
- ・高い専門性と実践力のある教職員
- ・職務に情熱と使命感をもつ教職員

中期経営目標 令和 6 年度～令和 8 年度

1 基礎・基本を大切にした学力の向上

- ・わかる授業展開による確かな学力の定着と適切な評価
- ・OJTの充実による授業力の向上
- ・主体的に学び続けることのできる生徒の育成

2 心の通い合う人間関係の育成

- ・命・こころの教育の推進
- ・人権尊重教育を基盤とした教育活動の定着
- ・多様性を理解し、それぞれの強みを生かす特別支援教育の充実

3 魅力ある学校の創造

- ・生徒が創造する学校を支援する教育実践
- ・特色あるキャリア教育と生き方教育への発展
- ・地域の教育資源を生かした教育活動の推進

4 市民に信頼される公教育の実現

- ・教育公務員としての自覚と矜持をもった職務の遂行
- ・時代の変化を意識し、地域や保護者との協働による育成の推進
- ・外部への積極的な情報発信

短期経営目標 (今年度の重点目標) 令和 6 年度

- 学習指導要領に基づく指導内容の充実や授業形態・展開の工夫
- TT、少人数授業を含めた一斉授業の中での習熟度に応じた丁寧な学習指導の推進
- 信頼性の高い評価活動と指導法の改善
- 生徒の実態を踏まえた授業づくりのための研究を推進
- 経験や教科を超え、指導法の工夫・改善を互いに学びあう校内研究の推進

- 心の教育を重視し、いじめや暴力が絶対に許されないという考え方の定着
- 一人ひとりの生徒の特性や教育ニーズを踏まえた支援体制の確立
- 生徒の内面への共感的理解に基づく相談活動の推進及び支援や指導による良好な人間関係の構築
- 丁寧な登校支援対策と地域、関係機関との連携による登校支援の確立

- 生徒が創造する学校の推進
- 自己肯定感を高められる教育活動の工夫・改善
- 3年間を見通した道徳、特活、総合的な学習の時間の指導計画及び体制の確立
- 将来の見通しを持った計画的なキャリア教育の推進
- 異校種や関係機関との連携による教育活動の推進
- 読書活動の推進

- 心身ともに健やかで安心安全な学校づくり
- 適正かつ機能的・効率的な校内組織づくり
- 地域にある学校として、地域や保護者への説明及び各種通信等を活用した積極的な情報発信及び地域・家庭とともに歩む教育活動の推進
- 生徒が地域を大切にす気持ちを育み、地域活動への参加を奨励

重点目標に係る具体的な取組例

- ・教師の授業力向上による、えがお創造プロジェクトの推進 (授業バージョン)
- ・教科等の授業における生徒個々への適切な学習指導、習熟度別授業や TT を含めた授業形態の工夫の推進と効果検証に基づく、指導法の改善
- ・生徒の学習改善・意欲向上につながる適切な評価
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った GIGA 端末を活用した授業改善による授業力の向上

- ・教員による適正な指導と学級・学年や生徒会活動を軸とした啓発活動等による学校内の良好な雰囲気作り
- ・学習室の運用を含め、一人ひとりの生徒の状況に応じた適応支援及び登校支援
- ・計画的な教育相談活動の実践とOJT等による教育相談スキルの向上及び効果測定の実施検証に基づく共生＊共育プログラムの実施
- ・学区 3 小学校及び地域関係機関との連携による登校支援体制の強化

- ・「学校教育目標」の定着による生活習慣の向上
- ・生徒が行事を創造する『えがお創造プロジェクト』の推進 (行事・異学年交流他)
- ・3年間通して行うキャリア教育定着に向けた学年共通の資料策定及び生徒の主体的活動への適正な支援
- ・生徒の話し合い活動を軸とした道徳・特活、生徒主体で探究する総合的な学習の時間の実践と検証
- ・図書室の利用の活性化と読書習慣の定着

- ・生徒の実態に即した健康教育・安全教育の円滑な推進
- ・教員個々の適正や能力に応じた分掌配置と職や経験に応じた業務配分による機能化と効率化の実現
- ・地域や保護者が参加しやすい行事等の企画、各種通信等による情報発信及び地域行事や PTA 活動への協働体制の定着
- ・生徒が意欲的に取り組める部活動の推進及び地域活動への協力